

平成 29 年 2 月 20 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂  
(コード 3121 東証 2 部)  
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年  
(TEL 03-5224-4900)

## BTC ボックス株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

平成 29 年 2 月 13 日付で「仮想通貨事業参入の検討開始に関するお知らせ」で開示させて頂きました事項につき、本日付で、BTC ボックス株式会社（以下、「BTC 社」といいます。）との間で、当社が、今後、BTC 社株式を取得の上、BTC 社が行う仮想通貨事業における資本業務提携を行うことにつき、基本的な合意に至りましたので、ご報告させていただきます。

BTC 社の概要は、以下のとおりであります。

1. 商 号 BTC ボックス株式会社
2. 代 表 者 張 店
3. 所 在 地 東京都中央区京橋一丁目 6 番 6 号
4. 資 本 金 85,080 千円
5. 事 業 内 容 ビットコイン取引所の運用
6. 設立年月日 平成 26 年 3 月 6 日

BTC 社は、「BTCBOX」の名称でビットコインをはじめとした仮想通貨を取り扱う取引所の運営会社です。仮想通貨の黎明期である平成 26 年 3 月に設立されて以降、平成 26 年 4 月からビットコイン取引所である「BTCBOX」を運営しています。BTC 社は応用可能なブロックチェーンの根幹技術を保有しており、これまで 2 年以上の運営の中で無事故で維持するなど、技術力や運営の水準も高く、国内でも 1 日 2~3 万ビットコインの取引量があるビットコイン取引所で国内第 2 位の運営会社です。

仮想通貨は、近年、決済手段として、あるいは、投資対象として非常に注目を集めております。当社は、投資会社として国内のみならず海外において不動産や企業、事業に対する投融資を行うとともに、ホテルを中心に商業施設の運営を行っており、こうした不動産や投融資を含む金融業または商業施設運営への仮想通貨による決済等の展開をワールドワイドに展開を行うべく、有力な仮想通貨事業を行う戦略的パートナーを模索してまいりました。

戦略的パートナーである BTC 社にとっても、当社のこれまで行ってきた投資業、不動産業における長年の知見や、上場会社の経営管理を活用することで、仮想通貨取引業者に義

務付けられる規制に対する内部体制の強化が実現できることや、新たな戦略的パートナーの出資や業務提携など、外部施策の強化といった総合的な企業経営に対するサポートを期待しているとのことです。

こうした相互の提携関係に、BTC 社代表者であり株主である張店氏をはじめとした株主にも深く賛同並びに理解していただき、当社が BTC 社の株主から 14.8%程度の株式を取得することにより、資本参加を行うことに、基本的な合意をいただきました。

また、今回の BTC 社への資本参加は、BTC 社創業者で事業推進の中心的役割を担う張店氏と、当社企業価値向上のインセンティブを共有するため、当社に BTC 社株式を現物出資するかわりに、当社から新株式の割当てを受ける形を検討しております。

当社としては、張店氏と価値観を共有したうえで、BTC 社の内部、外部の体制を強化し、収益力や企業価値を向上させ、将来的に持株比率を高め、当社グループへの寄与が高まることを期待しているところであります。

今般、当社と BTC 社との基本的な合意内容は、以下のとおりであります。

1. 仮想通貨事業領域において業務提携を行う。
2. 当社は平成 29 年 3 月末を目途に BTC 社に対して 14.8%の出資を行う
3. 金額は当初 2 億円程度とし、事業や業績の進捗に応じて追加出資を検討する。

BTC 社株式取得につきまして、具体的内容を決定次第、開示させていただきます。

なお、本件合意による平成 29 年 3 月期の業績に与える影響は軽微であります。

以 上